



## 淵上特執出向解除！ 闘いの成果だ！

JR東海は11月10日、(株)スリーエスに出向している本部淵上特別執行委員（JR総連法対・調査部長）に、出向解除の「事前通知」を渡しました。通知の内容は「(株)スリーエスへの出向を免じ復職を命ずる。事務統括センター兼務を免ずる」です。JR東海は、出向解除の理由は「出向先会社から解除の要請があった」とし、「解除要請の理由は分からない」としています。

淵上特執は、出向に出される前に、「労働協約で謳われている組合活動ができなくなる。自分は出向に納得していない」などとして、東京地裁に仮処分申請をしており、現在係争中です。出向後は、勤務開始が9時にもかかわらず、朝礼が8時30分から行われ「サービス労働である」と指摘していました。また、同社に出向している他の組合員の勤務が労働基準法に違反していると、JR東海労は指摘していました。この件については、新幹線地本が11月4日にスリーエスと団体交渉を行いました。

54歳原則出向を悪用した組織破壊攻撃に抗する闘いは、今回の出向解除に見られるように、大きな成果を勝ち取りました。

しかしJR東海は、元職場である東京二運輸所に戻す事前通知は行っていません。JR東海労は、淵上特執を元職場に戻す闘いを続けていきます。